

●年末年始の休館について 12月28日(火)から令和4年1月3日(月)まで年末年始の休館(1月4日(火)は休館日)です。令和4年1月5日(水)より通常通り開館します。

12月3日から9日は「障害者週間」

「すてきな点字つき絵本集めました！」



たかはし 金子 修 / 文
こうこ / 絵

「つたえちや王」

大きな声と笑顔で元気をつたえる、つたえちや王国。明るい王さまといっしょに、見えない・見えにくい人たちの先人の業績や歴史、文化について学んでみましょう。点字を併記した楽しい絵本。



松谷 みよ子 / 文
瀬川 康男 / 絵

「いないいないばあ」
「こごごつきさわるえほん」

いないいないばあ。にゃあにゃが、いないいない…ばあ。くまちゃん、いないいない…ばあ。こんどはだれだろ。ねずみさんができて、いないいない…ばあ。見えない人も見える人も楽しめるよう、点字と隆起印刷を施した絵本。



村山 純子 / 著

「さわったのしいレリーフブック さかな〜てんじつき〜」

さまざまな魚の体やうろこ、とげなどの形を指でなぞってみよう！見えない人も見える人も楽しめるよう、点字と隆起印刷を施した魚の絵本。鉛筆でこすって魚拓もとれる。広げると1枚の大判になる仕様。

その他の作品

- ◆「どちらがおおい？かそえるえほん〜さわるえ&てんじつき〜」 村山 純子 / 著
- ◆「さわるめいろ」1〜3 村山 純子 / 著
- ◆「じゃあじゃあびりびり〜まつのりこあかちゃんほん〜」 まつい のりこ / 作
- ◆「みつげちや王」 金子 修 / 文 たかはし こうこ / 絵
- ◆「点字どうぶつえん」 菊池 清 / 絵
- ◆「てんじのあいうえお」 なかつか ゆみこ / さく・え

12月の催しもの

とき	催しもの
6・13・20・27日(月)	午前11時～ あかちゃん絵本よみかかせ会
11日(土)	午後1時30分～ 午後2時30分～ 冬のおはなし会 (主催:朗読グループあいうえお) ※参加は各回6組
18日(土)	午後1時30分～ 午後2時30分～ クリスマスおたのしみ会 (主催:ボランティアグループアイリス) ※参加は各回6組

*「冬のおはなし会」「クリスマスおたのしみ会」の予約受付は、12月1日(水)から図書館受付カウンターで行います。

◆展示会

- ボランティア団体 笑夢
「アートでわくわく♥心の出会い」
12月4日(土)～12月12日(日)
扶桑町図書館 1階ロビー
扶桑町総合体育館にも展示
- どんぐり作品展「クリスマスを楽しもう」
12月11日(土)～12月26日(日)
2階ギャラリー

俳句

「北窓塞ぐ」

ふそつ俳句会

北窓をふさぎ小さくなる暮し
明日のこと明日にまかせて年暮るる
また一軒空家の増ゆる師走かな

千田 一到
上杉 椿
吉野 童子

川柳

扶桑川柳クラブ

コロナ禍も家族元気で除夜の鐘
牛が去りコロナ退治に虎動く
くる年の安穏祈る民の性

飯田 重樹
土屋 夢子
石田遊多 伽

短歌

「師走」

ふそつ短歌会

コロナ禍に一年過ぎし日めくりの
師走残りて春を待ちおり
小春日の散策の庭おちこちに
石路の花咲き足元明し
今年またサンタになれる夫と吾
オモチヤ売場で喜び語る

後藤 一枝
松井 みつ子
赤尾 洋子

詩吟

「月に対して郷を思う」 釈 元政

月を逐い風に乗じて竹扉を出ず
故山母有り涙衣を沾す
松間一 路明昼の如し
遙かに識る間に倚って我が帰るを望む
「意」 月を眺めるにつけ思われるのは故郷に一人淋しくいる母のこと。月の光により松並木の路は屋のごとく見える、遙かに私を待つ母の姿が目に見えぬ。

正風流 二代目家元 山内 正風